

茅野駅東口交通広場整備 基本・実施設計

所在地：長野県茅野市
 発注者：長野県茅野市
 期間：2003～2004
 面積：約3,800m²
 業務概要：全体意匠計画、修景設計
 修景内容：舗装、シェルター、照明、
 ストリートファニチャー（ベンチ、ポラード）、
 植栽樹、植栽設計

JR東日本中央本線・茅野駅は茅野市中心市街地内に位置し、年間約140万人以上の乗降客数があり、茅野市の顔としての役割を担っている。
 本整備は、茅野駅周辺の中心市街地活性化事業の一環として行われ、仲町通り線や北側に隣接する茅野市民会館と調和の取れた、茅野市の顔に相応しく高質で一体的な空間整備を目指した。
 豊かな自然や地域性に配慮した植栽、環境に配慮した素材を使用した修景設計を行うとともに、建設予定の茅野市民会館や仲町通り線と、低・高木の樹種、街路灯、舗装材、舗装パターン、JR敷き際の修景などの調整を行っている。

